

FtrVSD2000

デジタルディレイジェネレータ



FLOWTECH
RESEARCH

高精度なディレイ時間で8チャンネル分の デジタルパルスを出力

高速度カメラやパルスレーザ用のトリガ信号を発生させ、各種アプリケーションでのタイミング制御を高精度に行うことができます。FtrVSD2000の動作設定は当社のソフトウェアFtrCAMから行います。

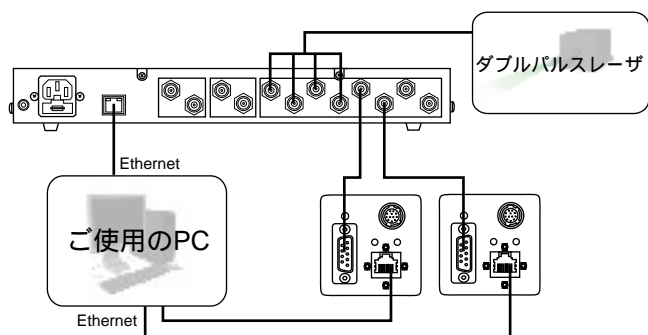


特徴

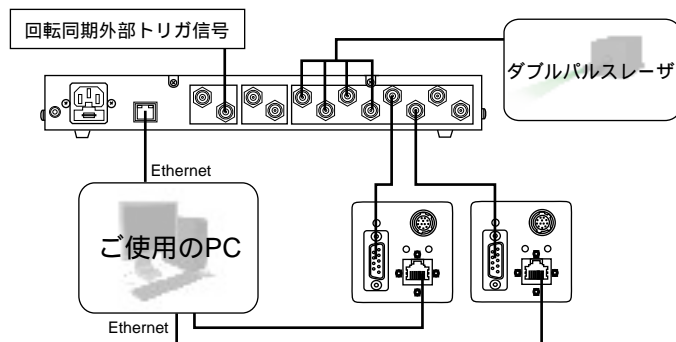
- ・ 0.1Hz単位で設定可能な基準信号発生装置を内蔵
- ・ 8CHパルス出力のディレイ量、パルス幅を独立して設定可
- ・ ペア画像時間間隔(Dt)は5nsごとに設定可
- ・ 高精度Dtを得るためチャンネル間時間スキュー2ns以下を実現
- ・ イーサネット経由でホストPCから制御
- ・ PIV計測に特化したカメラコントロールソフト、FtrCAMが付属

製品のデザイン・形状は予告することなく変更することがあります。

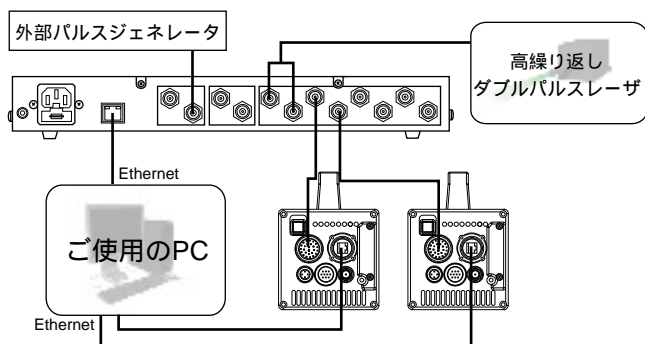
FtrVSD2000接続事例



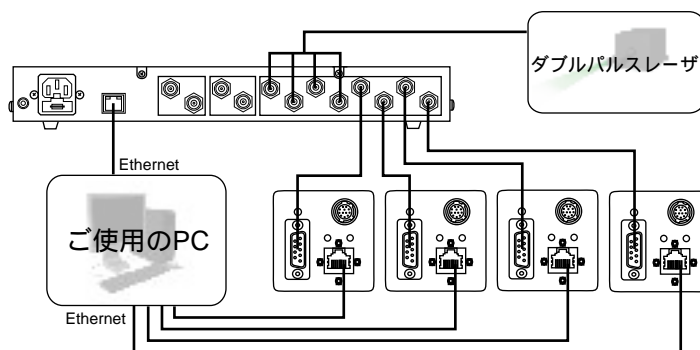
ステレオPIV計測例
PIVカメラ (2台)



回転同期PIV計測例
PIVカメラ (2台)



ダイナミックPIV計測例
高速度カメラ (2台)

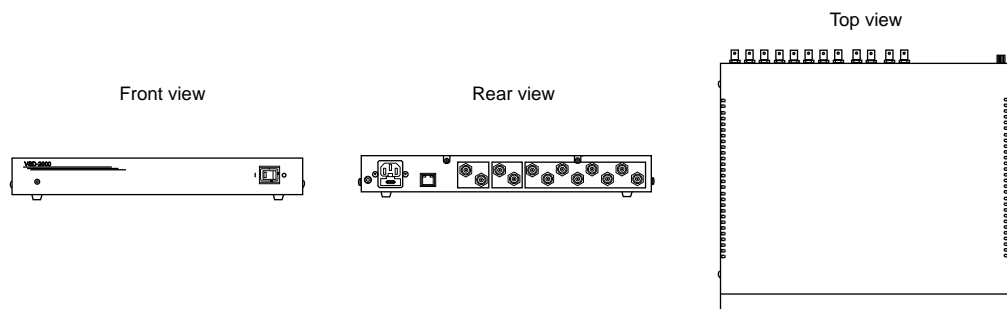


トモグラフィックPIV計測例
PIVカメラ (4台)

FtrVSD2000仕様

出力チャンネル数	: 独立8チャンネル出力	内部発振周波数	: 0.1Hz ~ 100kHz、0.1Hz分解能
出力端子	: 5V CMOSレベル BNCコネクタ	パルス幅設定範囲	: 1us ~ 255us、1us分解能
入力端子	: 5V CMOSレベル 内部プルアップ抵抗 切替	設定ポート	: イーサネット 10BASE10/100 RJ-45
ディレイ時間設定	: 5ns ~ 99.999ms、5ns分解能	電源	: AC100V ~ 240V 50/60Hz 65VA
チャンネル間時間スキュー	: ±2.0ns以内 (BNC 出力端子部にて)	質量	: 3.2kg
動作開始	: 内部発振器、外部トリガ入力切替	外形寸法(mm)	: 44(H) × 350(W) × 300(D) 突起物含まず

外形図



本パンフレットに記載された内容は製品改良のため予告なく変更する場合があります。本パンフレットの記載内容の無断転写・コピーを禁じます。

2014年11月



FLOWTECH
RESEARCH

株式会社フローテック・リサーチ

〒226-8510 神奈川県横浜市緑区長津田町4259-3
 中小機構・東工大横浜ベンチャープラザW204
 TEL 045-982-1648 FAX 045-982-1748
 E-mail support@ft-r.jp http://www.ft-r.jp